

復旦大学中文系との交換留学 募集要項

文学部中国語中国文学コース、文学研究科中国語中国文学コースでは、「古今兼学」「語文双修」を合言葉に、高い中国語能力と中国への広く深い知見を持ち、国際的に活躍できる人材の養成を目指してきました。その一環として、箇所間協定に基づき、以下の要領で復旦大学中文系との交換留学プログラムを実施します。

【募集人数】

学部生1名、大学院生1名

【留学期間】

- ① 留学期間は派遣先大学の学期に順じ、原則として1年、2022年度秋クォーター・秋学期からの派遣とします。
- ② 留学期間の延長は原則として認められないため、留学期間終了後は必ず帰国し、文学部・文学研究科にて所定の手続きを経る必要があります。
- ③ 特別な事情を除いて、プログラムには全期間終了まで参加することが求められます。
- ④ 留学期間中は、早稲田大学での科目履修はできません。ただし、春学期後半（夏クォーター）に実施する科目を履修する「帰国後登録」が可能となる場合があります。こちらについての詳細は文学学術院事務所にご確認ください。
- ⑤ 自己都合により途中帰国した場合、早稲田大学学費、その他留学にかかわる費用は返金されません。

【学籍上の扱い】

- ① 留学中の学籍は「留学」として扱われます。この留学期間を在学年数に算入するためには、留学中に取得した単位を文学部・文学研究科にて認定する必要があります。
- ② 単位認定申請をしない場合、留学期間が「在学」に切り替わらないため、必然的に卒業時期が延長されます。また、文学部中国語中国文学コースに所属している学生は、4年次のコース必修科目である「卒論演習（科目名：〇〇演習（卒論）」の「振替認定」、ならびにWEB上での「卒論仮指導」が認められていません。よって、3年秋学期以降に1年間以上留学する場合（例：3年秋学期～4年春学期等）は、4年間での卒業はできなくなります。

【学費等】

- ① 派遣される交換留学生は本学部・研究科に所定の学費を支払います。協定先で語学などを特別に履修する場合、費用の負担がある可能性があります。
- ② 宿泊費、旅費、保険(大学指定保険への加入必須)などの諸経費は自己負担となります。

【応募条件】

- ① 文学部中国語中国文学コース、文学研究科中国語中国文学コースに在学中であること。
- ② 中国文化に興味を持ち、現地生活に耐え得る柔軟な発想とコミュニケーション能力を有すること。

- ③ 現地大学での授業を理解し、参加するための中国語能力を備えていること。
出発前までに以下の文書を中国語中国文学コースと復旦大学に提出してください。
1. HSK4級以上のスコア
 2. 早稲田大学で取得した単位の成績表もしくは成績証明書
(いずれも電子版もしくはPDFファイルでの提出で結構です。)
- ④ その他Factsheetに記載の条件を満たすこと。(Factsheetは文学学院HPよりご確認ください)

【提出書類】

- ① 志願票
- ② 誓約書

【提出先および提出期限】

2022年4月18日（月）郵送必着

(事務所への持参も可能ですが、メールでの提出はできません。持参の場合は、事務所の開室時間のみ受付可能です。)

〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1

早稲田大学文学学院事務所 復旦大学留学担当宛て

【選考日程】

- (1) 面接選考：2022年4月18日の週に実施予定です。
※応募者多数の場合、別日程となる可能性があります
- (2) 選考結果通知(メール)：2022年5月下旬予定
※合格後すぐに出願の準備が必要となります。パスポートをご用意ください。

【その他】

- ① 応募書類は文学学院HPよりご確認ください。
- ② 交換留学生の受入に関する最終的な判断は、協定校が下します。
- ③ 留学センター主催の留学プログラムへ派遣が決定した場合、当プログラムへの応募はできません。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の影響により、派遣不可となる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ⑤ 本プログラムは復旦大学中文系との箇所間協定に基づき実施されます。留学中は中国の法律や復旦大学の規則が適用されることになります。

【問い合わせ先】

(留学期間、学籍上の扱い、学費等に関する質問)

早稲田大学文学学院事務所 toyama-gakuseki@list.waseda.jp TEL : 03-3203-4381

(応募条件、提出書類に関する質問)

早稲田大学文学学院中国語中国文学コース室 t-senno@waseda.jp TEL:03-5286-3702

以 上